

記事紹介 ☆ ホームページ 五領コミュニティサイト
 ☆ 五領受水場 の件 ☆ (投稿) コロナ渦だから出来た事も?!

ホームページ —— [五領コミュニティサイト]
 五領地区連合自治会のサイトなのですが……
 内容が非常に充実してきています。
 五領地域の色々な情報をタイムリーに入手できます。
 ホームページ入り口には、「最新情報のお知らせ」があり、更新された情報のタイトルが表示され、クリックでその記事にジャンプします。下にコピーを表示しました。お分かり頂けるように新しい情報がたくさん取り上げられています。

内容は、ホーム、コミュニティ、地域道路工事、防災・防犯、育児・教育、歴史・文化・自然、福祉・介護、交流イベント、地域活性化、ブログのサイトがあります。まず、歴史・文化・自然を一度ご覧ください。知らなかった地域の魅力を感じて頂けると思います。
 ホームページへのアクセスは、右に示したアドレス or QRコードを利用して下さい。 M

◆最新情報のお知らせ

- ホームページ掲載日
- * 2021/02/17 [2021五領だけのご即売会](#)
 - * 2021/02/17 [コミュニティ活動事例発表](#)
 - * 2021/02/10 [自治会加入促進チラシ](#) 掲載
 - * 2021/02/08 [高槻散策マップ「楳原・上牧」掲載](#)
 - * 2021/02/06 [第31回五領文化展\(R3年3月6~7日\)](#) 中止
 - * 2021/01/21 [五領の豊かな自然のご紹介](#)
 - * 2021/01/13 [楳原6丁目交差点の安全対策\(案\)立会](#)

発行 : 高槻・五領の環境と子どもの未来を守る会
 代表 : 上田 博夫
 住所 : 〒569-0003 大阪府高槻市上牧町1丁目3-17 上牧公民館内
 電話番号 : 090-2283-1619 (村井)

ホームページ : <https://takatsukigoryo-mamorukai.jimdofree.com/>

編集部 : コロナの世界だから出来た事もあると、非常にプラス思考の投稿を頂きました。コロナで空いた時間には、今の五領コミュニティサイトを一度覗かれる事をお勧めします。自治会員の如何に関わらず満足されると思います。
 次回「守る会」定例会は、3月27日、第4土曜日
 16:00~18:00、上牧公民館(上牧町本澄寺前)で開催します。
 連絡は、事務局村井 (masa569@tcn.zaq.ne.jp)迄



大阪府高槻市にある五領地区の地域情報を発信しています

大阪府高槻市 五領地区 コミュニティサイト

五領小学校前橋町が「押しボタン式」避難所運営マニュアル 部分整備可能」に要されます。

1) 五領小学校 (18年12月25日) 避難所運営マニュアル (対応マニュアル) pdf (1.1 MB) タウンロード

2019.「宙に浮かぶ長巻語-まだまだ達29-」 教内来佐子 in 五領

上牧遺跡から出土しました

アーティストの方を迎えて五領をテーマに活動されています →

春 Spring 夏 Summer 秋 Autumn 冬 Winter

も生鶏 っと思 っすの 見る目 たい野 しい鳥 原に を

五領 美味 即売会 何ほど? 地域活性化について

2021 五領だけのご即売会

五領だけのご即売会

清らかな水で育った菜からかくておいしいタケノコ 五領だけの会

4月 4, 7, 11, 14, 18, 21, 25, 28

URL: <https://www.goryo.net>



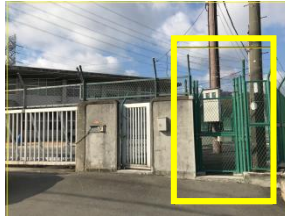
五領受水場入り口部の水道蛇口！

上牧町3丁目に五領受水場があります。その説明が高槻市のホームページにありますので下記に転載しました。現在の五領地区の上水は、全量府営水になっており、ポンプは使用せず、受水圧で送水しているとの事です。

ところで、この前を通る時、お気づきの方もおられると思いますが、受水場の入り口とは別に、向かって右側にフェンスに囲まれた一角があり、別の扉がついて施錠されています。

この区画の中には、水道蛇口が6カ所設置されています。過去の工事の際、工事用及び万一の災害時の給水用にも役立つとして設置されたようですが、管理はまだ地元に引き継がれていません。

災害時の給水拠点として、是非、地元（自治会、防災会）が運用可能となるようにしたいものです。



受水場

五領受水場（上牧町三丁目1番5号）

高槻市 ホームページより

地下水を水源とする浄水場として、昭和45年に設置されました。取水井からの取水量の減少に伴い、平成10年度より府営水（現在の企業団水）の受水を行い、地下水を浄水処理した水と府営水とをブレンドし、配水ポンプで直接近隣の地域に給水していました。しかし、取水井からの取水量も年々減少し、コストも高づくことから平成16年4月、浄水処理工程を廃止しました。また平成29年9月、配水ポンプでの給水を廃止し、受水圧力のみを利用した給水を開始しました。

当受水場系統内給水人口：

12,743人（令和元年度末）

当受水場年間給水量：

1,362,550立方メートル（令和元年度）

給水区域内小学校：

五領・上牧

給水区域内中学校：

五領



投稿

「コロナ禍だから出来た事も?!」

「今年は一役引き受け、悪戦苦闘の日々である」と書いた日から半年を迎えましたが、未だ連日多くのコロナ感染ニュースが流れ、新規陽性者数は減少傾向ではあるものの感染経路不明割合は変わらず、新型コロナワクチン接種もこれからの推進段階で感染予防には気を使います。

コロナ禍に翻弄されての思わぬ歩みに寂しい思いもありましたが、改めて違ったお時間に教わることや喜びも多くありました。

私は母校である五領小学校で3年前から「お話し会（絵本の読み聞かせ）」をさせて頂いています。

五領小学校では授業時間を頂いてのお話し会（各学年テーマ/歴史、自然、戦争等示されます）に、お仲間4名と共に頑張っています。

私の絵本選びは、学校や幼稚園で先生をされていた諸先輩方に、お薦めの絵本をお教え頂き、その本を練習し読むばかりでした。

コロナ禍でお話し会も中止となっていたところ、子供達側からの多くの要望があり、急遽10月最終週～12月初めまで各学年1度だけですが、毎週読み聞かせをする事が決まりました。

参集打合せ難しく、それぞれが示されたテーマに副って絵本選びを含め練習する形となり、車で図書館通い（30分間の在室ルールに従って）、絵本選択が自分自身でとなりました。

従前のお話し会での学年単位で多目的教室に参集（大部屋で椅子無しの体育座り）しての時間を、3密を避けてクラス毎にそれぞれの教室で各自の席でとなり、子供達との距離も近く視線が高い事もあって、マスクやフェイスシールド超しでのお話し会ではありましたが、特に障害を感じず、上手く声を張れ読みたいと選んだ絵本を、初めて子供達に届けることが出来ました。

終了後子供達からの感想文に、選択絵本を喜んでくれた文章や声の高さ等までも褒めて貰え、自信に繋がりました。

平時の素敵な先輩方に教えを頂く幸せだけではなく、図書館、自宅において今までに無い絵本との濃い時間を過ごし、子供達からの表情に学ぶ事が出来たこのコロナ禍の自粛の日々も満更？いえこれまで以上の歩みとなりましたことに感謝しています。

今後も絵本そして子供達としっかりと向き合い、頑張っ参りたいと思っております。

C. Y